

# 温泉に関する国際的な医学会 - 欧州を離れ初の日本開催

## 世界17カ国の研究者が参加

テーマ「自然界からの刺激、人体の反応」

Responses of human body to stimuli from nature

日本温泉気候物理医学会(BCPM)は、温泉、気候および物理療法を主な研究対象とする国内の学会です(<http://www.onki.jp/>)。同様の活動を行う国際学会、International Society of Medical Hydrology and Climatology (ISMH)の第39回世界大会を初めて欧州以外の日本に招致し、本学会の第79回総会・学術集会と同時開催いたします。ISMH世界大会は1921年以来38回をすべてヨーロッパ内で開催されてきましたが、今回初めて日本での開催の運びとなり、ドイツ、フランスはじめ欧州やアジアなど世界17カ国の研究者が参加します。

長年、温泉・気候・物理医学は自然界からの刺激の生体への影響につき検討を行ってきましたが、ますます成熟する現代の高齢社会において今後の医療・福祉への危機感が増大しており、この領域の医学による効果的な疾病予防、健康増進、治療等の発展に期待が寄せられているところです。温泉を中心とした自然保護の問題も重要とされています。

是非、この機会に温泉の多様な活用法を広くお知らせ願えましたら幸甚です。

### <ISMH 世界大会の概要>

- 会 期 : 2014年5月11日(日)~5月14日(水)
- 会 場 : 国立京都国際会館 〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422  
TEL : 075-705-1234 FAX : 075-705-1100
- 開催趣旨 : 温泉・気候および物理医学の領域の研究の進歩、今後の疾病予防、健康増進、治療等の医療的な臨床応用の発展。関連する産業や社会経済の発展など大きな波及効果も期待される。
- 学会主題 : 「自然界からの刺激、人体の反応」“Responses of human body to stimuli from nature”。  
基礎研究から臨床研究までの幅広い領域に関する一般演題や講演などが企画されています。
- プログラム : <http://ismh2014.com/program.html> (英語: ISMH)  
<http://onki2014.umin.ne.jp/program.html> (日本語: 日本温泉気候物理医学会)
- 主 催 者 : 日本温泉気候物理医学会  
1935年に結成。学会員1,890名を擁し、温泉療法医制度や専門医制度を整え、諸活動を行う。
- 参加予定数 : 500名(国内400名、海外100名)

一般社団法人日本温泉気候物理医学会

理事長 大塚吉則

39th World Congress of International Society of Medical Hydrology and Climatology

President, Shigeko Inokuma

第79回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会

会 長 出口 晃

当リリースに関するお問い合わせ】 プレス登録は事前にファックスかE-mailにてお願いします。

一般社団法人日本温泉気候物理医学会 事務局 中村・川嶋・浅野間

電話:03-3562-8020 ファックス:03-3562-8030 E-mail:[info@onki.jp](mailto:info@onki.jp)、<http://www.onki.jp/>

■組織体制

ISMH 会長 猪熊茂子

BCPM 会長 出口 晃

専門部会

財 務 鄭 忠和・後藤康彰

渉 外 川平和美・早坂信哉

プログラム

ISMH 大塚吉則・阿岸祐幸・伊藤要子・卯津羅雅彦・小笠原真澄・  
尾山純一・下堂 蕙・真塩 清・美作宗太郎

BCPM 芦田耕三・飯山準一・及川隆司・加藤 冠  
津谷喜一郎・松田 徹・美和千尋・森 英俊

COI・査読指針・展示指針  
鏡森定信・飯嶋正広

査 読

ISMH 牧野直樹・永田勝太郎

BCPM 宮下和久

式典・行事・接遇

吉岡尚文・矢野 忠・廣 正基・劉 和輝・今西二郎

広 報（事務局）

光延文裕・加藤光敏・上村光弘・小篠 榮・ジュアンド康子・武田淳史・浜田眞之・  
ミハエラ シェルブレア

抄録集・印刷物

倉林 均・清水富弘

会 場（当日）

前田真治・水谷真康

（展示・受付）

三友紀男・合田純人

総 務 田中信行・宮田昌明・上岡洋晴

（展示）

小俣 浩

監 事 東 威・吉田文英